



もう半年、あと半年

～がまごおり市民音楽祭をふり返って～

がまごおり市民音楽祭事務局 090 -6089 -8824

毎月5、6回の割合で

がまごおり市民音楽祭は、4月17日に開催された市制50周年記念式典と同じ日に始まりました。

9月末までに開催された大小の音楽会の数は約35回。毎月5、6回の割合で開催されていることとなります。当初予定されていたなかった音楽会も新たに開催され、「音楽のまち・がまごおり」の名に恥じない盛り上がりを見せています。

音楽を
広くとらえる

蒲郡は昔から吹奏楽を中心にして音楽の盛んな町でしたが、今回の市民音楽祭を契機に、市民の中に音楽に対する新しい考え方が生まれてきたように思います。

それは、さまざまな踊りや舞踊、ミュージカル、朗読、詩吟なども広い意味での音楽として楽しもうという考え方です。

音楽を幅広くとらえる考え方によって、市民音楽祭は、音楽だけでなく、踊りや演技なども含む、総合的な芸術祭になりつつあります。

半年間を
ふりかえって

では、半年間を写真でふりかえってみましょう。



大活躍の和太鼓チーム(4・17)



みんなで歌った「蒲郡市民の歌」(4・17)



安心のまちづくり「バイサイドコンサート」(4・24)

